

シグマ研究委員会

第1回 WRENDA グループ会合議事録

日 時 昭和57年11月26日(金) 9:30~17:00
場 所 原研東海研研究2棟335号室
出席者 中嶋, 松延, 大竹, 田村, 浅見(哲), 五十嵐

議 事:

WRENDA 81/82 の改訂について NEA Data Bank から連絡があり, 12月末日までに改訂内容を送付しなければならないこと, 及び NEACRP と NEANDC が検討を行っている High Priority Request についての改訂も行う必要があることが核データセンターより説明があった。

これに伴って旧リストの改訂, 新要求の検討を行った。

I. 旧リストの改訂

要求者各々にリストを送って, 検討結果を11月20日までに核データセンターに返事するよう依頼したが回答率は良くない。今回は回答分について検討を行い, 次回までに残り分の返答を求めることにした。

今回の回答分のうち取り下げが30件, 内容の改訂が20件であった。このうち, 内容改訂要求3件についてはむしろ旧内容を取り下げて, 改訂内容を新要求にする方が妥当であるとして, そのように処置した。

II. 新要求の検討:

8件の要求について検討を行った。

(i) $^{28}\text{Si}(n, p)$, (n, α) の断面積及びスペクトル。

$$E_n \lesssim 20 \text{ MeV}$$

測定データはかなりあるので評価値を求めることは可能である。また評価値もあるので, 要求はしないことにする。

(ii) $^{59}\text{Co}(n, p)$ 断面積, $E_n = 1 \sim 20 \text{ MeV}$, 10%

現状説明が不十分なので要求者に問い合わせるが, 要求する方向で扱うことにした。

(iii) $^{54}\text{Fe}(n, \alpha)$ 断面積, $E_n = 1 \sim 20 \text{ MeV}$, 10%

(ii)と同じ扱いにする。

(iv) $\text{S}(n, \gamma)$ thermal $\sim 10 \text{ MeV}$

要求内容が不適切なので要求者に問い合わせる。

(v) $\text{Ir}(n, \gamma)$ thermal $\sim 10 \text{ MeV}$

(iv)と同じ扱いにする。

(vi) $^{17}\text{O}(n, p)$ 断面積, 8.5 MeV 以上, 20%

生成される ^{17}N からの遅発中性子量を推定するのに必要。

データが少ないので要求する。

(vii) $\text{H}(n, n)$ の後方断面積, 5 \sim 15 MeV, 0.5%以下

精密測定を必要とする。要求する。

(viii) ICF 内での target implosion を数値計算でシミュレートするためにDTのデータが必要, との要求が出ているが, 何か誤解しているらしいので問い合わせる。

III. High Priority Requests

これについては次回に検討してまとめる。

IV. その他

次回を12月4日(金)に行う。